



まなび

響き合う個性・高め合う力

土崎中学校
研究部だより No.4
2011.12.22
第3学年版

いよいよ明日から冬休み、後学期の折り返し地点です。本日お届けする研究部だより「まなびNo.4」は、**1 諸調査の結果について** **2 教科通信**～後学期前半（10月～12月）の各教科の学習について **3 冬休みの学習について** の3部構成でお送りします。ぜひ、お子さんとご一緒にお読みください。



1 諸調査の結果について

(1)全国学力・学習状況調査(3年生対象・10月実施)

本調査は、義務教育の水準維持と、学校が生徒の学力や学習状況を把握し、教育指導や学習状況の改善に役立てることを目的として実施されて5年目になります。今年度は東日本大震災の影響で実施時期が半年近く遅れました。前回から抽出調査となり、本校は前回に引き続き抽出校ではありませんでしたが、抽出校と同じ問題に取り組み、自校で採点・集計し、指導に生かしています。全国や本県の調査結果を集計、公表しないという文部科学省の方針については、皆様も既に報道でご存じの通りです。全国、全県平均との比較はありませんが、これを機に子どもの学びの実態を客観的に見つめ直し、学びの一層の改善に生かしたいと思います。3年生対象の調査ではありましたが、1、2年生にもこの調査結果を生かし、今後の学習指導に役立てていきたいと考えています。

学力調査の教科・科目について

「国語A」・・・主として知識問題
「国語B」・・・主として活用問題

「数学A」・・・主として知識問題
「数学B」・・・主として活用問題

調査ごとの土中生（3年生）の状況

個人差が大きく、特に国語、数学とも、基礎・基本を活用する問題や、考えを述べる問題を苦手としている生徒が比較的多いという結果が出ています。問題文を読み取る力、じっくりと筋道立てて考える力、それを的確に表現する力を身に付けることが、本校の課題であると考えられます。

国語A（主として知識）

- ・【言語事項】【読むこと】でたいへん良好な結果が出ています。
- ・【話すこと・聞くこと】と【書くこと】には改善の余地があります。

国語B（主として活用）

- ・【読むこと】はおおむね良好な結果が出ています。
- ・【書くこと】の中で、候補を一つ選び、これまでの体験等と結び付け、理由を表す「～から」「～ので」などの表現を適切に用いながら筋道立てて理由を記述する問題に改善の余地があります。書く力そのものの不足より、「問題の指示を読み違え、例示されている内容をそのまま書き写す」誤答が目につきました。

【読むこと】では、説明的文章の読み取りが不十分な傾向が見られるため、物語や小説だけではなく、科学的な内容や論説文に触れる機会を多く設定します。また、授業では「指示語の内容を考え、段落相互の関係を捉える」ような学習活動を工夫していきます。

【書くこと】では、自分の立場を明確にして意見文を書く力を付けるために、「根拠を具体的に挙げる」「段落意識をもたせる」ことに留意しながら書く指導をします。また、生徒が相互に相手の文章を読む際、評価の観点を明らかにして、自分の書き方の参考とさせていきます。

漢字について、日常における使用場面を想定した上で、読んだり書いたりする機会を多くし、実際に使えるように習熟を図ります。また辞書を活用し、文脈や用法に合った意味を捉えさせていきます。

数学 A（主として知識）

- ・【数量関係】【数と式】【図形】ともにおおむね良好でした。

数学 B（主として活用）

- ・【数と式】【図形】はおおむね良好でしたが、【数量関係】に改善点があります。ヒストグラムからデータを読み取り、記述する問題で、正しく読み取ることができなかった誤答が目立ちました。

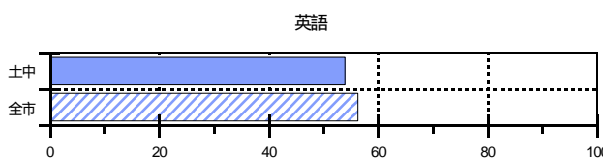
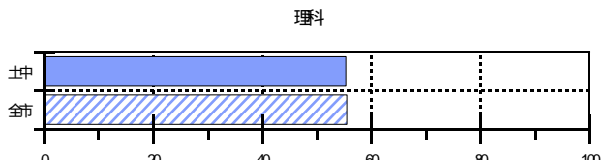
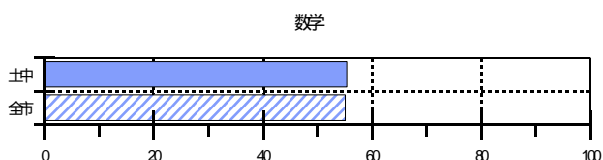
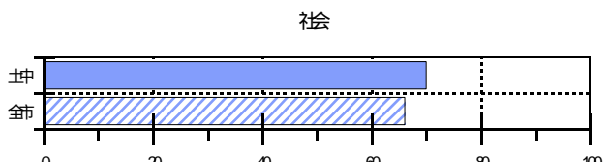
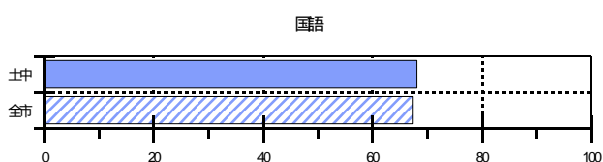
数学科の今後の取組

数学 A では、数学的な表現・処理で弱さがみられるため、今後の授業の中で章ごとに1年生、2年生で学習した内容を確認しながら授業を進めていくことに加え、放課後の学習相談や家庭学習などの時間を弾力的に活用し、着実に力が付くようにしていきます。

数学 B では、思考力や表現力を育てるために、ふだんの授業から学習課題を工夫し、根拠を明らかにし筋道を立てて体系的に考えたり、言葉や数、式、図、表、グラフなどの相互の関係を理解し、それらを適切に用いて問題を解決したりすることに力を入れていきます。

(2)市基礎学力調査(2年生対象・11月実施)

最上級生に進級する前に、2年生を対象に5教科の基礎学力の定着を確かめる調査です。グラフは上段が本校平均(抽出)、下段が全市平均(抽出)で、数字は全て得点ではなく、正答率です。



どの教科も全市平均前後に収まっていますが、特に社会の歴史分野、数学の図形、国語の話すこと・聞くことが良好でした。反面、以下の内容や問題形式に課題が残りました。

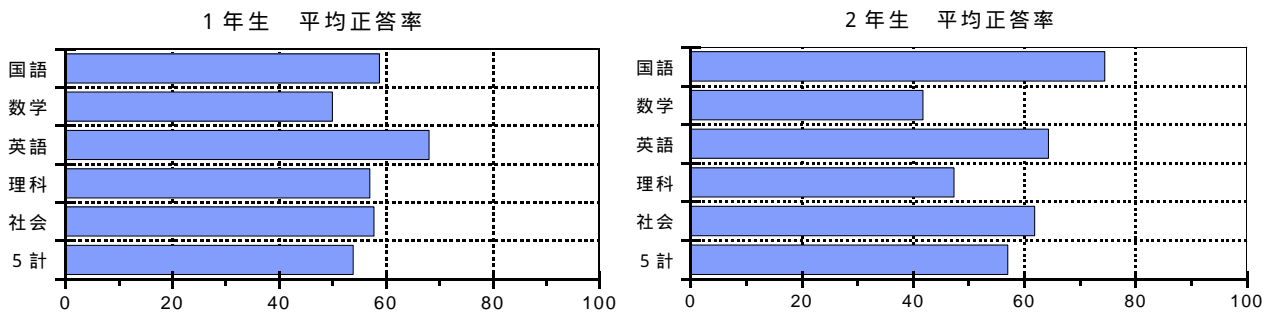
- 国語： 敬語の使い分け 人物の心情の捉え
- 社会： 中世の対外関係 近世の政治の仕組み
- 数学： 形や大きさ、位置関係を捉えた説明 数学的な処理と説明

理科： デンプンに働く消化液の理解 再結晶した物質の析出量
 英語： 物の位置の伝え方 並べ替えの英作文

この調査も、問題・解答を返却しましたので、冬休み中にしっかり振り返り学習をして、今後に生かすようにしたいものです。

(3)県学習状況調査(1, 2年生対象・12月実施)

1, 2年生全員が対象の、5教科の調査問題と、生活・学習に関する質問からなる調査です。まだ校内での採点・集計中の段階ですので、全県平均との比較や分析はこれからになります。グラフ中の数字は土中生の平均正答率です。



この調査も、問題・解答を返却しているところですので、冬休みにしっかり振り返り、今後に生かすようにしたいものです(一部は年明けに返却します)。

2 教科通信

内容： 10月～12月の学習内容
 後学期前半の学習を振り返って(成果と課題)

国語			
	10月	11月	12月
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> 異なる意味をもつ漢字 豊かな言葉「俳句の可能性」 詩 「挨拶」 	<ul style="list-style-type: none"> 古典「漢文の基礎」 「学びて時にこれを習ふ ～『論語』から～」 	<ul style="list-style-type: none"> 古典「古今・新古今和歌集」
成果と課題	<p>「俳句の可能性」では、俳句に関する知識をしっかりと身に付けました。その上で、俳句を鑑賞し、短い形式詩の中にたくさんの気持ちが込められていることを理解できたと思います。学校生活ではふだんから季節の俳句等を作る機会もあります。今回の学習で学んだことを生かして俳句作りに挑戦してください。</p> <p>「挨拶」では、作者の気持ちを読み取る学習をしました。戦争を経験した作者の、心の声をしっかりと読み取ることができたと思います。詩は、短い文章で作者の心情や情景をうたっていますから、それを読み取るためには「慣れ」が必要です。今回の詩の学習を通して、詩の問題に慣れるとともに、「平和」の意義について、もう一度考えてみてください。今年の高校入試の作文テーマと深く関係すると予想されます。</p> <p>古典は、「学びて時にこれを習ふ～『論語』から～」の学習をしました。振り返りの約束を覚え、訓読文を読み下せるようにしました。また、仮名遣いの決まりを確認したほか、音読や暗唱を通して古典特有の言い回しに慣れるようにしました。また、作品の内容から、昔の人々のものの見方、考え方にも触れました。古典に親しむには、音読や暗唱が効果的です。ぜひ、多くの古典の作品に触れてみてください。</p> <p>漢字や句語は継続して学習することが必要です。これからも「ステップ別常用漢字」や便覧を活用して繰り返し学習し、確実に力を付けていってほしいものです。</p>		

社会			
	10月	11月	12月
学習内容	第4章 わたしたちの暮らしと経済	第4章 わたしたちの暮らしと経済	第5章 地球社会とわたしたち
成果と課題	<p>後学期から経済分野の学習に移行しました。経済は自分たちの身近な生活と深く結び付いているため、興味や関心をもって授業に参加する生徒が多く、質問に対しても積極的に答えようとする人が多く見られました。また、授業の終わりには、確認問題を解き、学習内容の定着を図りました。その結果、「今日は、何について学ぶのか」「今日は、こういうことが分かった」という意識をもちながら学習に取り組む生徒が増えてきました。</p> <p>各章の終わりには、単元テストを実施しています。ノートやワークを活用して復習していれば十分に答えられる内容ですが、個人差が大きくなってきていると感じています。毎日の復習と単元テストに向けた復習を継続するよう指導しています。</p> <p>また、学習意欲を高め、理解を深めるために、新聞やテレビのニュースを積極的に取り上げ、学習内容と自分の生活が結び付く体験をさせるようにしています。以前より、新聞やニュースを見る生徒が増えてきていますので、冬休み中も継続してほしいと思います。</p> <p>12月で最後の第5章を終え、学習内容は全て終わりました。今後の予定として、冬休み明けから毎時間テスト形式の問題演習を行い、実践力を高めていきたいと考えています。</p>		

数学			
	10月	11月	12月
学習内容	4章 関数 $y = a^{-2}$	5章 三角形の相似 円周角の定理 6章 三平方の定理	6章 三平方の定理
成果と課題	<p>10月からは、『関数 $y = a^{-2}$』を学習しました。表やグラフ・式をこれまで学習した関数と比較しながら考察し、関数の特徴を学習しました。苦手意識が強い領域でしたが、粘り強く取り組む生徒が多くいました。11月に入り、『相似な図形』『三平方の定理』を学習しました。コンパスや定規を活用して作図をしたり、相似条件を用いて証明に取り組んだり、三平方の定理を活用したりしているいろいろな線分の長さを求めました。この領域では、高い関心をもって意欲的に授業に参加する生徒が多く、様々な考え方を発見し、思考力を高めることができました。</p> <p>今後は高校入試に向け、一次関数と関数 $y = a^{-2}$、円と相似、三平方の定理の利用等の融合問題などに挑戦させたいと考えています。</p>		

理科			
	10月	11月	12月
学習内容	エネルギー（第1分野） 「化学変化とイオン」	地球と宇宙（第2分野） 「地球の運動と天体の動き」「惑星と恒星」「宇宙の広がり」	

理科	
成果と課題	<p>「エネルギー」の単元では、実験を中心とした学習活動を展開し、実験結果から考察する機会を多く設定しました。多様な考えに触れさせるために、自分の考えをもたせた上でグループで話し合いを行いました。このような学習を通じた結果、物事を科学的にとらえることができるようになってきました。</p> <p>「地球と宇宙」の単元では、実際に起こる現象や天体のようすなどを視覚的に捉えることができるように、インターネット動画を活用しました。実際の天体の映像を見たり、CGを活用した説明を聞いたりとすることで、学習内容を理解することができていたようです。</p> <p>以前に比べ、授業中の発表が活発になるなど、学習に対する意欲が高まってきました。今後も進んで学習活動に参加することで力を伸ばして欲しいと思います。</p> <p>冬休みは、後学期に学習した内容も含めて実力テストの問題をもう一度振り返り、高校入試に対応できる力を養って欲しいと思います。</p>

音楽			
	10月	11月	12月
学習内容	歌唱「道」 器楽：アルトリコーダー 「エーデルワイス」	歌唱「道」 器楽：アルトリコーダー 選択「星の世界」 「星に願いを」	歌唱「道」 器楽：アルトリコーダー 選択「星の世界」 「星に願いを」
成果と課題	<p>合唱コンクールを振り返り、「更に歌をうまくなり、卒業式では感動的な合唱をつくりたい」と意欲が高まりました。</p> <p>この歌唱での意欲の高まりはアルトリコーダーの取組にもつながり、（シャープ）や（フラット）の臨時記号の付いた新しい音の指づかいの習得にも意欲的でした。演奏できる音が増えたことにより、響きの美しさや表現に広がりが増しました。また、選択曲での友達とのアンサンブルでは、パートを分担したり互いに教え合ったりするなど、協力して演奏することができました。曲の特徴を生かすために、テンポや音のバランスを自分たちの耳で確かめ工夫する生徒もいました。美しい響きを考えながら発表会で演奏できたことは達成感につながり、楽しんでアンサンブルができたと考えています。</p>		

美術			
	10月	11月	12月
学習内容	鑑賞「日本美術と西洋美術の交流」 「日本美術の流れ」 「ルネサンスと印象派」	「篆刻に挑戦～MY落款制作～」 ・印章の発祥と歴史 ・印章の役割と歴史上の印章 ・印面デザイン	「篆刻に挑戦～MY落款制作～」 ・印面の彫りと押印 ・印紐（持ち手）デザイン ・印紐（持ち手）制作
成果と課題	<p>鑑賞の授業では、社会の授業で使用している資料集や大きなカラー図版を活用し、歴史の流れと日本美術の流れ、そして西洋文化との交流を視覚的に確認し、知識を深めました。</p> <p>「篆刻に挑戦～MY落款制作～」は、デザイン・彫刻・工芸・鑑賞の活動要素を兼ね備えた題材です。はんこ（印）をデザインして彫るだけでなく、身近にある印章の存在と役割、その発祥と歴史についても学習することにより、身近にある「印章」の存在や価値をより深く認識できるようにしました。印面は文字だけに限らず、自分らしさが表れるデザインとなるよう工夫し、陰刻（白文）・陽刻（朱文）をデザインや個々の能力に合わせて選択して制作しました。印紐（持ち手）の彫刻は、立体を捉えて直方体から形を削り出していくという非常に難しい作業ですので、概略的に捉えて削るよう図示しながら進めています。</p>		



保健体育		
	10月	11・12月
学習内容	球技 (バスケットボール/サッカー)	柔道/ダンス(選択)
成果と課題	<p>球技 では、バスケットボール、サッカーから1種目を選択して学習しました。2回目の選択種目ということもあり、自分たちで練習内容や試合時間を考えて計画的、意欲的に学習に取り組むことができました。</p> <p>11月からは柔道、ダンスのいずれかを選択して学習しました。柔道では、受け身・固め技・足技・投げ技を確認しながら、安全面に配慮して活動しました。技をかけにいくタイミングや動作など、「さすが3年生」と思わせる素早く、力強い動きが多く見られました。ダンスでは、リズムダンスを中心に学習しました。音楽に合わせて自分たちで振り付けを考えたり、グループで動きを合わせたりしながら、意欲的に学習することができました。</p>	

技術・家庭			
	10月	11月	12月
学習内容	技 : プレゼンテーションソフトの基本操作「様々な文字入力」 家 : 子どもの成長	技 : プレゼンテーションソフトの基本操作「図形・背景・アニメーション」 家 : 子どもの成長	技 : プレゼンを活用した課題学習「これからのエネルギー利用」 家 : 幼児が喜ぶおもちゃの製作
成果と課題	<p>技: プレゼンテーションソフトの機能に興味をもって操作する姿が見られました。課題学習では、インターネット上の関連サイトにリンクした調査資料や、まとめのための参考資料を準備することで、より具体的に学習の進め方を理解し、資料を読み取りながら学習を進めている姿が見られました。</p> <p>家: 子どもの成長について学習しました。保育人形(新生児)を扱い、新生児との関わり方を学習しました。人形を抱っこしながら重さや感触を実感できたようです。運動機能や心の発達、言葉の発達について学びながら、運動機能の発達は心の発達と深く関係があることに気付いた生徒が多くいました。この学習が将来、親として子どもを育てる生活で役立つものと期待しています。</p>		

英語			
	10月	11月	12月
学習内容	Unit 4 An American <i>Rakugo-ka</i> Listening Plus 4 落語家ビル Speaking Plus 3 道案内	Unit 5 Cell Phones--For or Against? Listening Plus 5 優先席にすわってもよい? Writing Plus 1 意見の主張	Multi Plus 3 わたしの詩 Let's Read 1 A Mother's Lullaby Let's Chat 1 話を切り出す Speaking Plus 2 食卓で Speaking Plus 4 電話の会話
成果と課題	<p>後学期前半の文法項目は3年生内容のto不定詞の学習に始まり、現在/過去分詞の後置修飾を扱いました。冬休み明けにUnit 6で接触節、関係代名詞を扱います。日本語と最も異なる、英語らしい表現を最後に学びます。</p> <p>コミュニケーション活動では電車の乗換え案内や、自分の意見やその理由を書いてまとめる活動に取り組みました。携帯電話や優先席についての議論で「相手が納得できる」意見や理由をまとめるのに苦労しながらも、Lui先生を納得させられる文章を書くことができました。</p> <p>Let's Read 1ではややボリュームのある物語文を読みました。教科書終盤のボリュームのある文章を読み取る活動は、高校英語への橋渡しとなる大切な学習活動です。ノート整理が遅れがちにならないように、しっかり頑張りましょう。</p>		

3 冬休みの学習について

3年生には12月29日～1月4日をのぞいた平日の午前9:00～12:00の間、自学のためのスペースとして3年学習室を開放しますので、職員室にいる3年部職員にことわってから利用してください。もちろん、職員室に来室しての質問は、いつでも大歓迎です。その際、事前に電話で確認してから来校すると確実です。

冬休みの学習相談

自ら進んで学習する生徒をサポートする趣旨で、冬休み中にも学習相談期間を設けます。この期間には、国語、社会、数学、理科、英語の学習について質問教室を実施します。質問教室では、各教科の担当者が美術室で、生徒の質問に対し丁寧に分かりやすく解説します。

- ・期 間： 1月11日(水)と1月12日(木)の2日間
- ・時 間： 午前8時30分～10時30分までの120分間
この時間帯は原則として部活動は行いません
- ・会 場： 美術室
- ・教 科： 国語、社会、数学、理科、英語
- ・内 容： 各教科の基礎的・基本的な学習内容、
及び入試に向けた学習



夏休みの学習相談

<質問教室での教科担当者>

	国 語	社 会	数 学	理 科	英 語
1月11日(水)	川原谷	杉 本	伊藤智	小 松	佐藤広
1月12日(木)	川原谷	熊谷直	赤 川	鈴木徹	佐藤ゆ

上記以外の職員は、各学年の教室で相談、指導に当たります。

11日(水)から3年生は三者面談が始まりますので、教室での学習相談は1、2年生のみを対象とします。なお、美術室での質問教室には3年生も参加できます。

楽しく、充実した冬休みをお過ごしください。

